

# 大型物流施設「GLP吉見」竣工 6万平方メートル超で実績

## JFEシビル

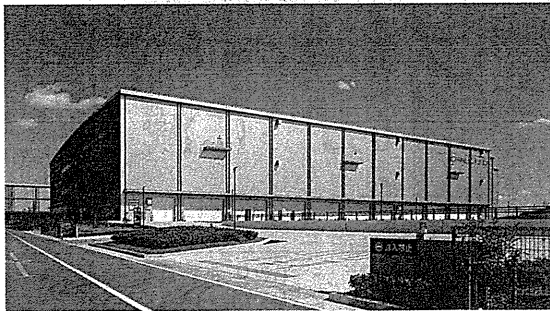
JFEシビル(藤井善英社長)が、福田組と特定工事共同企業体

(特定JV)を組んで設計施工を進めてきた延床面積6万平方メートル超の大型物流施設「GLP吉見」がこのほど竣工した。関越自動車道(関越道)と首都圏中央連絡自動車道(圏央道)からのアクセスに優れた物流倉庫。JFEシビルは、複数の大型物流施設について、建設・設計に着手しており、実績を積み上げている。

JFEグループの優位性を生かした鉄骨構造を採用し、高い耐震性能を確保した。地上4階建て、延床面積6万2000平方メートル

る。今年竣工した「GLP綾瀬」に続く、6万平方メートル超の物流施設となる。BCP対策として、浸水に配慮して受電設

備を2階に配置。緊急時にも避難しやすいように、避難動線にも配慮した構造になっている。



「GLP吉見」は、企業の流通機能を一括して請け負う大手3PL事業者の日本ロジテム専用、オーダーメイド型物流施設。関越道の東松山ICから10分、圏央道の川島ICから15分と利便性が高い場所に位置する。